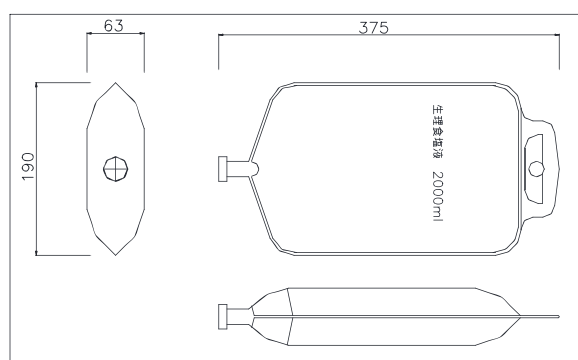


5. この輸液・造影剤用保温庫 HH108RAの保温時間の目安について

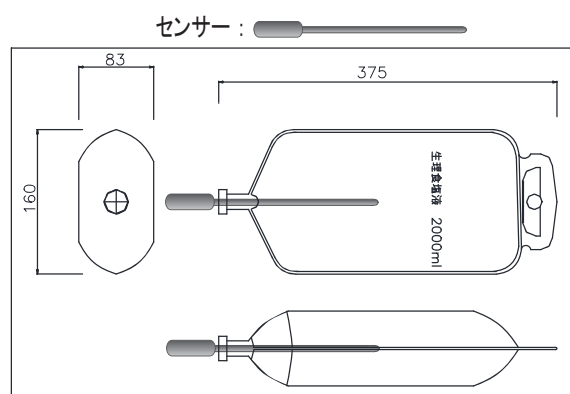
5-1. 保温テストに関する各条件の内容

1. 設定温度 36.0℃
2. 周囲温度 20.0℃
3. 生理食塩液の保管温度 20.0℃
4. 生理食塩液の保管時間 48時間
5. 使用機種 HH180RA-C24P
6. 測定用センサーの温度精度±0.4℃およびセンサー測定位置位置【参考図 9】
7. 測定用ソフトバッグ【参考図 8】の形状と変形【参考図 9】について
庫内に入れた時に想定される形状に変形させて最悪時の状態での保温とした。
8. 保温器の温度精度 保温テストのため設定値に対して限りなく近い保温で保温が出来るテスト設定条件下
保温管理範囲: 設定値+0℃/設定値-1.5℃
9. 保温条件 12時間前から保温の電源スイッチをON/36.0℃
周囲温度の影響 1℃内/周囲温度12℃~28℃内において。(弊社実測値)
扉の開け閉め回数 0回

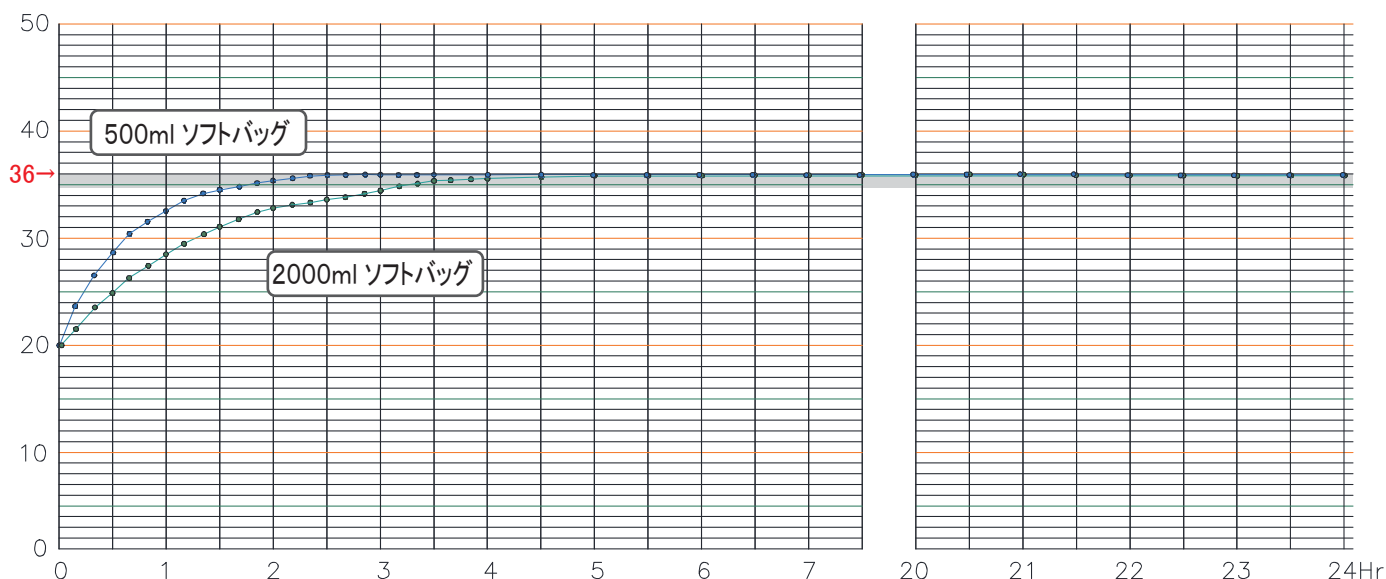
【参考図 8】 平らにおいた生理食塩液の寸法図



【参考図 9】 変形させた生理食塩液の寸法図



℃ 【参考図 10】 実験上【上記5-1】の条件下での温まるデーター



5-2. 保温テストデーターについて

1. 500mlのソフトバッグでは35℃に達する時間は1時間40分
2. 2000mlのソフトバッグでは35℃に達する時間は3時間20分
3. 整理食塩液の保管温度により上記図より【参考図 10】
500mlのソフトバッグでは35℃に達する時間は1時間25分
2000mlのソフトバッグでは35℃に達する時間は2時間50分
4. 各機種 HH108RA は上記のデーターに準じています。(例: 200mlは500mlよりも早く温まります。)
5. 使う担当の方は使用前にこの資料をお読み下さい。
7. 表面温度計での測定の場合は保温の温風温度をひろうので注意が必要です。※
6. 「治療の為に使える温度値」または「目的に適切な温度値」は病院様の保温値判断になります。※